

## 大阪府指定出資法人評価等審議会（第 1 回）

- と き 令和4年4月28日（月曜日）9：30～11：30
- と ころ Web 開催
- 出席者 吉村 典久（大阪公立大学大学院経営研究科・商学部 教授）  
飯島 奈絵（堂島法律事務所 弁護士）  
上野山 達哉（大阪公立大学大学院経営研究科・商学部 教授）  
川崎 ますみ（オフィス・リオ 中小企業診断士）  
久保 明代（株式会社プロスパー・コーポレーション 代表取締役会長）  
坂本 守孝（坂本会計事務所 公認会計士）  
山田 美智子（三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社 主任研究員）
- 議 事 令和4年度経営目標について
  - （1）大阪府道路公社
  - （2）大阪外環状鉄道(株)
  - （3）堺泉北埠頭(株)

### （1）大阪府道路公社

#### 資料に基づき、事務局から令和4年度経営目標案の説明

- 委員：CS 調査の結果について、自由回答は代表的なものをとりあげて記載されているのか。または回答自体が少なかったのか。
- 部 局：回答は 10 数件いただいているが、主なものとして2件を記載している
- 委員：定性的な意見の取り扱い方はいろいろあるが、なるべく多く記載いただいた方が意見の内容の全体像がつかめてありがたい。
- 部 局：承知した。
- 委員：「コスト縮減額」と「職員定数」について、職員数の減少に伴い人件費が減少すると思うが、コスト縮減額に影響しないのか。
- 部 局：「コスト縮減額」については、電力調達の見直しと箕面有料道路の管理手法の変更のみを計上しており、人件費は計上していない。
- 委員：「職員定数」については最終的に人件費を以下に削減できるかが重要だと思うが、人件費ではなく職員数とする理由は何か。
- 部 局：1つは公社の半数以上が府職員の派遣で構成されており、人事異動に伴い基本給の額が左右されるため公社でコントロールが難しいことから、職員数としている。もう一つは昨年度末 25 名の体制から、業務量は変わらないものの、チーム制の導入等による業務の効率化により対応するため、途中増員することがないようにする指標としている。
- 委員：結果として人件費は減少するのか。
- 部 局：人件費の削減効果は、最重点目標の「償還準備金等積立額」等にも反映される。
- 委員：本指標はどの時点で 22 名であれば達成となるのか。
- 部 局：年度中継続的に 22 名とする目標としている。
- 委員：年度途中で増員すれば未達成となるということか。
- 部 局：その通り。
- 委員：費用をかけて CS 調査をされているので、もう少し分析をされるべきかと思う。総合評価に

において、不満となった内容について精査することや、評価について、良い、普通等の区分から点数評価に変えることで毎年の傾向も分かるようになるので、検討いただきたい。

部 局：承知した。

委 員：「職員定数」の目標について、達成・未達成の考え方を記載するとともに、人件費増とならないようにするということを記載いただきたい。

## (2) 大阪外環状鉄道(株)

### 資料に基づき、事務局から令和4年度経営目標案の説明

※委員からの質疑等は特になし

## (3) 堺泉北埠頭(株)

### 資料に基づき、事務局から令和4年度経営目標案の説明

委 員：青果事業と中古車ストックヤード事業の売上高について、令和3年度の実績と令和4年度の目標値について教えて欲しい。

法 人：青果事業については令和3年度実績見込が313,880千円、令和4年度目標は312,443千円。中古車ストックヤード事業については、令和3年度実績見込は826,800千円、令和4年度目標は838,100千円となっている。

委 員：中古車ストックヤード事業については状況が理解できるが、青果事業については日本郵船や三井商船等の上場会社において過去最高益に近い状況となるなど、現在海運業は好調な状況にあると考えている。令和4年度も同様に推移するものと考えているが、全国的に減少しているのであれば、客観的な数字を示してほしい。

法 人：飲食店がコロナの関係で時短営業を行ったことに伴い、居酒屋等で使用されるシトラス類の消費が落ち込んでおり、令和4年度も急激な回復が見込めないと考えている。また、堺泉北港の主要な取扱品目であるグレープフルーツについて、家庭での消費が落ち込んでいることも取扱高が減少する一因と考えている。具体的な数値は確認してお示しする。

委 員：飲食店の話でいえば、令和2年度、3年度と比較すると、令和4年度は緊急事態宣言等の厳しい措置が取られる状況は少ないものと見込まれる。過去の実績として消費が落ち込んだことは理解できるが、令和4年度については飲食店での消費回復が見込まれる中で、引き続き落ち込むものとして目標設定をすることには疑問がある。

委 員：目標値の考え方について、中古車ストックヤードや青果事業の動き等を具体的に記載してほしい。

法 人：承知した。